

小6算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 81.3%

ねらい：これまでに学習した計算方法の定着度を問う。

分析と対策：小数の筆算の小数点の位置や、分数の計算の通分、約分などに注意しましょう。

2 比, 速さ 62.0%

ねらい：比や速さに関する知識の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(2)②はじめに、本を買うために使った10円玉の枚数を求めましょう。(3)②みつきさん、お兄さんそれぞれについて、1.44kmを進むのにかかる時間を求めましょう。

3 比例・反比例 81.7%

ねらい：比例・反比例に関する知識の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)反比例の式は、 $y = \text{決まった数} \div x$ と表せます。比例の式は、 $y = \text{決まった数} \times x$ と表せます。(2)くぎの重さは本数に比例します。(3)長方形の面積が決まっているとき、横の長さはたての長さに反比例します。

4 図形の求積 40.8%

ねらい：角、円の面積、角柱の体積に関する知識の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)平行線と角、三角形・四角形の角などの性質を確認しておきましょう。(2)この問題では、円の一部分4つを組み合わせると、1つの円になることを利用して考えましょう。(3)展開図の問題では、わかった長さを図に

書きこんでから取り組みましょう。

5 拡大図と縮図 25.0%

ねらい：拡大図と縮図の関係の理解と、応用力を問う。

分析と対策：(1)三角形アオキと三角形アイウは拡大図と縮図の関係になっています。(2)三角形ウカキと三角形ウエアは拡大図と縮図の関係になっていることを利用して、カキの長さを求めましょう。

6 場合の数 61.1%

ねらい：場合の数の調べ方の定着度と応用力を問う。

分析と対策：解説のように、あてはまる場合を順序よく書き出す練習をしましょう。図をかいて調べてもよいです。

7 資料の調べ方 58.8%

ねらい：資料の調べ方に関する知識の定着度を問う。

分析と対策：資料を階級ごとにまとめた表や柱状グラフを読み取る練習をしましょう。

8 比の利用 13.8%

ねらい：比を利用する文章題で思考力を問う。

分析と対策：(1)水の中に入っている部分の長さをもとにする量と考えると、それぞれの棒の長さの割合を考えましょう。(2)棒Aと棒Bの比の数の差が実際の長さ30cmを表すことから、棒Aまたは棒Bの実際の長さを求めましょう。

全体の平均点は55.4点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。